

NEXT  
55  
みんなの力で、みんなの幸せを  
SAWARABI  
さわらび

- 1 表紙 田原城跡への外出行事～軽費老人ホーム若菜荘～
- 2 医学講話 認知症において、何を優先して治療するか～物忘れかBPSDか～  
◆福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医  
認知症サポート医／愛知県公安委員会認知症認定医 継 泰城
- 6 特集 福祉村病院における認知症の治療

2026  
vol.634 2



# 医学講話

福祉村病院 外来診療部長／日本神経学会専門医  
日本内科学会認定医／日本認知症学会専門医  
認知症サポーター医／愛知県公安委員会認知症認定医

継 泰城



## 認知症において、何を優先して治療するか ～物忘れかBPSDか～

### はじめに

認知症には大別すると2つの症状があります。1つは物忘れなどの認知機能障害(認知症の中核症状)です。脳が徐々に壊れて行くために、今までできたことができなくなります。物の置忘れ、日付の忘れ、聞いたことを忘れるなどの「物忘れ」だけでなく、段取りよく料理ができない、洗濯機の使い方分からない、買物で支払いの計算ができないなどの症状が現れます。もう1つは不安、うつ、興奮、暴言・暴力、幻覚・妄想、徘徊などのBPSD(認知症に伴う行動心理症状)です。認知症の周辺症状ともいいます。大声を上げたり、物を投げつけたり、叩いたり、現実にはあり得ないことを

言ったりします。

認知症において認知機能障害は常に必ず存在します。そして年毎に徐々に進行します。一方、BPSDはいつもあるわけではありません。本人が周囲の環境に適応できない時、周囲が不適切な対応をした時に現れます。ただ、常にはなくとも家族にとって困るのはBPSDの方です。

### どちらを先に治療するのか

認知機能障害とBPSDのどちらを優先して治療すればいいのでしょうか。順序は少し前後してもいいですが、必ず抗認知症薬で認知機能障害を治療する必要があります。BPSDは認知機能障害があるために起こります。BPSDを抑える薬(抗精神

病薬など)で一時BPSDが無くなっても、認知機能障害が進行すると、再びBPSDはひどくなつて現れます。抗認知症薬は認知症の進行を止めることはできませんが、認知機能障害を改善したり悪化を遅らせたりすることが出来ます。そうすることでBPSDの出現を防ぐことができます。

誰もが困るのはBPSDなのですが、治療すべきは目立たない認知機能障害の方なのです。

### BPSDのため介護が限界となった中等度認知症

81歳男性例で、妻と2人暮らしです。3年前から同じことを何度も言う。近所の人の悪口を言う。妻の言うことが気に入らないと、今までになく

暴言を吐く。妻が直ぐにやらないと、待てずに怒り出します。かかりつけ医に相談すると、少し認知症っぽいねと言われるも治療はありません。その後易怒性、暴言が続き、3年経つて認知症の外来を受診しました。軽度の認知症の診断とされ、易怒性を抑えるための抗精神病薬を処方されました。それにより穏やかになり、妻も満足し終診となりました。その後、夜に「火事になっている」と現実にならないことを言う。尿失禁がある。転倒が頻回にある。さらに不眠で夜間徘徊する。2階に上がろうとして危ないので妻が止めると、怒つて手を挙げるようになりました。かかりつけ医に相談すると、BPSDを抑える漢方薬や眠剤を出されましたが、効果はありません。そのため、妻も不眠となり介護の限界に至り、入院を希望され当院を受診されました。

入院時、すでに中等度の認知症に進行していました。BPSDの治療だけで、認知機能障害の治療を行なわなかったため、認知症が進んで結局BPSDもひどくなり、入院せざるを得なくなりました。入院後、少量の抗精神病薬も使用しましたが、抗認知症

薬を開始して穏やかな状態になりました。

## BPSDが激しくなるまで 医療介入のない高度認知症

89歳女性例で息子夫婦と暮らして

います。3年前に夫を亡くし、物をどこにしまったか分からなくなる。日付が分からない。1年前、リモコンの操作ができない。携帯とリモコンを間違える。料理ができない。自分で服が着られない。昼夜が分からない。怒りっぽくなり、暴力をふるう。TVに向かって怒る。急須に向かって「もう少し待っておいでね、寒い?」と子供がいるかのように話す。トイレの場所が分からない。「ここは自分の家じゃない」と家から出ようとする。「自分は誘拐されてきた」と現実にはないことを言う。杖で叩いたり、物を投げたりする。TVを大音量で聞く。夜中に大声を上げる。尿失禁があり、床を濡らしたのに「あんたがやった」という。指示が入らない。1年前に地域包括支援センターに相談したが、年のせいと言われた。半年後に再度相談すると認知症と言われ、週4回のデイサービスを勧められる。ただ、BPSDは治まらず、家

庭での介護が難しくなり、入院を希望されて当院を受診されました。それまで、家族は医療機関を受診せず、包括支援センターも専門医療機関への受診を勧められなかったことはとても残念なことです。

入院時、HDSR 7点(20点以下で認知症)と高度の認知機能低下を認めました。抗認知症薬を開始すると、3ヵ月後HDSR 19点と軽度にも著しく改善しました。入院当初、帰宅欲求、介護拒否、不眠があり、少量の抗精神病薬も使いましたが、穏やかになり、抗認知症薬だけで抗精神病薬は不要となりました。

## 治療の優先順位を誤る理由

日付を忘れても、家電の使い方が分からなくても、高齢者においてはそう困りません。毎日が同じような日なので日付を気にする必要がありません。洗濯機が使えなくても、汚れが気になりません。本人自身は困りませんし、家族も年だからしょうがないとあきらめています。認知機能障害が相当進まないとな家族は支障を感じません。一方、暴言暴力、徘徊などのBPSDは、家族にとって直ぐに大きな負

担になります。BPSDに困ると直ぐに受診に繋がり、何とかしてほしいと家族は切実に訴えます。そのため、BPSDの治療が先になり、それで穏やかになり、喉元過ぎるとそのままになつてしまいます。その後認知症が進むと、再びBPSDがさらに激しくなり、家庭での介護が限界となり、直ぐにでも入院を希望されます。そうならないために、認知症を早く診断するとともに早く抗認知症薬を使っておく必要があるのです。

## おわりに

BPSDの治療はかかりつけ医では難しいことが多く、BPSDがかなり激しくなり家族も限界を感じてから専門医療機関を受診されることが多くみられます。しかし、そのような時は家族も疲弊して、入院でないと難しい状態になっています。そのため、認知症に早く気づき、BPSDがまだ無いか、軽い段階で専門医療機関を受診されることをお勧めします。

## 認知症における症状と治療

不安、うつ、  
幻覚・妄想、興奮、  
暴言・暴力、徘徊

BPSD  
(行動心理症状)

抗精神病薬

認知機能障害

抗認知症薬

物忘れ、料理の段取りができない、  
家電が使えない、買物で計算ができない

福祉村病院神経病理研究所 副所長  
神経学会指導医・認知症学会指導医  
プライマケア学会指導医

## 金田 大太

2025年度臨床病理検討会  
事例報告

## ◆臨床病理検討会(CPC)とは

福祉村病院では、病理解剖が行われた全ての患者様について、診断・治療が妥当であったかを検証し、よりよい医療を目指した臨床病理検討会(CPC)を毎月開催しています。

複数の専門医を中心に、個人情報に配慮した状態でオンライン会議を利用して外部専門家も参加いただき、国内で類を見ない形式での討論を開催しています。2025年は、総数24件の検討を行いました。スペースの関係で、代表的な症例を列举いたします。

## ◆2024年報告

- 1・81歳から認知症に気づかれ入所後認知症リハビリを受けていた94歳・男性
- 2・61歳で記憶障害から発症した若年性認知症の70歳・女性
- 3・妄想が主体のBPSDから在宅困難となった81歳・男性
- 4・76歳より記憶障害より発症し84歳徘徊易怒性を呈した91歳・女性
- 5・生来精神遅滞にて入所中66歳よりパーキンソニズムを発症した71歳・男性
- 6・易転倒性に始まり急速に運動障害が進行した91歳・女性
- 7・中枢神経症状を示した家族性アミロイドポリニューロパチーの79歳・男性
- 8・急激に進行するうつ症状に脳腫瘍が疑われた89歳・女性
- 9・脳血管パーキンソニズム、被殻出血の経過中高Na血症で死亡の79歳・男性
- 10・明らかな記憶障害を指摘されず心不全で死亡した86歳・女性
- 11・認知機能低下・介護抵抗と暴力が目立ち多系統萎縮症の診断の76歳・男性
- 12・9年前にDLBの診断ののち左大腿骨頸部骨折、右被殻出血をきたした89歳・女性
- 13・中枢神経症状を示した家族性アミロイドポリニューロパチーの82歳・男性
- 14・高齢者タウオパチーの診断で敷地内を徘徊し、食思不振から看取りの97歳・女性
- 15・77歳から見当識障害、徘徊。DATとCT撮像された86歳・女性
- 16・74歳から反社会的な行動が目立った75歳・男性
- 17・脳室拡大を伴いパーキンソン症状と重症認知症を呈して筋萎縮性側索硬化症の84歳・女性
- 18・易転倒性にパーキンソニズム、認知症を示した83歳・女性
- 19・86歳から記憶障害、摂食困難で死亡した90歳・女性
- 20・72歳時物忘れ症状で発症し進行し暴言暴力が目立った81歳・男性
- 21・パーキンソン症状と認知症が緩徐に進行して無動無言状態になり終末期に黄疸が出現した男性
- 22・74歳より記憶障害悪化、75歳MSE14で85歳MSE10の87歳・男性
- 23・SPECTでCIS低下・DLBの診断入所中に義歯誤飲で窒息した79歳・男性
- 24・PCA(Posterior Cortical Atrophy)とおもわれる症状を呈した一剖検例

## ◆総括

認知症を代表とした神経難病は、現在の医学では生前に原因を確定できず、死後に調べさせていただくこと(病理)で初めて確定診断を下すことができる疾患が少なくありません。一方、病理所見だけでは、脳に起こっている変化が、患者さんを苦しめた直接の原因であったのか、病気の症状が、どのように経過していったのか、すなわち臨床所見やMRIなど脳画像との対比が欠かせません。

今年度は、他施設で臨床経過を詳細に検討いただき、最後にご家族のお気持ちに報いる一環として貴重な篤志をいただきました症例が多く、われわれとしてもさらに真摯な検討を続けて参ります。

# まちなか絵画展にて明日香利用者様 2名が入賞されました ～障害福祉サービス事業所 明日香～



10月6日～17日 豊橋市役所市民ギャラリーにて、また、12月9日～14日 豊橋市美術博物館にて開催された「とよはしまちなか絵画展」にて展示されていた作品の内、明日香利用者の伊藤由佳奈様が「有楽製菓賞」、前田薫様が「三遠ネオフェニックス賞」となり入賞されました。(安田)



伊藤由佳奈様  
「遊園地」  
有楽製菓賞



前田薫様  
「楽しいなかま達」  
三遠ネオフェニックス賞

## 特集

# 福祉村病院における認知症の治療

### 福祉村病院 認知症治療の歴史

1973年山本孝之理事長が提唱しました「認知症介護の三原則」。当時「認知症は治らない」と言われた時代にその考え方を実践し認知症を改善することを目的にした専門職として、1975年「痴呆療法士」を母体病院である山本病院に配置し、先駆的な取り組みを始めました。

福祉村病院では、1984年8月の第2病棟開設時から同様に「痴呆療法士」を配置し、「痴呆のリハビリ」を開始しました。

当時、脳を効率的に賦活するために、ペンフィールド氏の脳内図を元に、広範囲を司っている人間独自の精神活動である部位、「言葉話す」「手を使う」「立つて歩く」を刺激する目的で、回想法をとり入れながら「集団療法」と「個別リハビリ」をプログラミングしました。

「言葉話す」ご本人が一番得

意になってお話される思い出をリサーチし、それを思い出されるように話しかけます。重要なことはスキンシップを図りながら大いに褒めながらお話しすることです。

「手を使う」書道・裁縫・キャッチボール・農作業・園芸など、ご本人が一番喜ばれる手作業を褒めながら行っていたきました。

「立つて歩く」立つて歩く方が頭の血の巡りは良くなります。1回20分程度、安全に配慮しながら散歩していただきました。

1983年から脳波の改善率の結果に基づき集団療法の中で「音楽療法」に取り組みました。エレクトーン、ドラム、ヴァイオリン、クラリネット等全て生演奏で実施しました。

2000年4月介護保険法施行と同時に痴呆療法士は一旦中止となりましたが、「痴呆のリハビリ」は2012年に「認知症リハビリプロジェクト」として再開されました。

(長坂)



音楽療法

### 認知症プロジェクトの歴史・活動

・認知症リハビリプロジェクトについて

認知症リハビリプロジェクトは、認知症の方のQOL向上のために、認知症の行動・心理症状の緩和、活動性低下予防などを目的として2012年5月から当院で開始された試みです。

『紙漉き』『木工』『野球』『音楽』『農作』『革細工』『移動喫茶』『料理教室』『映画鑑賞』など様々なものがありました。馴染みのある

活動や様々な研究から認知症に対し有効とされている活動を行っていました。活動を行う中でも、評価を行い効果についても研究を実施してきました。

### ・認知症プロジェクトへの転換

14年弱ほどの歴史のある当院での認知症リハビリプロジェクトが5年前(2020年度)から大きく体制を変え、新たに「認知症プロジェクト」として動き出しました。「認知症リハビリプロジェクト」の研究結果から、週1回・1時間程度の頻度・介入時間よりも、週5日・5〜20分程度の頻度・介入時間の方が認知症の行動や心理症状の緩和に効果があったという結果が出ました。この結果からこれまでの認知症リハビリプロジェクトを見直すことになり、認知症プロジェクトへと移る事になりました。



回想法

・認知症プロジェクト  
2020年度からはじまった「認知症プロジェクト」では、各病棟が主体となり、病棟ごとに対象の患者様を決め、その患者様に適したプログラムを自由に考案しています。プログラムを自由に考えることが出来るため、手が不自由な患者様には『音楽』や『アロマ』を、外に出て気分転換が必要な患者様には、『農作業』を、お話が好きな患者様には『回想法』をなど、個人に合ったプログラムの選定が出来るようになりました。



音楽会



野球

他にも『掃除』『美容』『浴浴＋アロマ』『木工』『カラオケ』『折り紙での作品作り』など多種多様な活動を取り入れて、短時間でも役割を持ち、できることを行い、自尊心を保つ取り組みを行うようにしています。  
(加藤)

## 認知症治療薬レケンビ・ケサン の投与について

### 認知症アルツハイマー病の治療の 新時代の幕開け

院長 小橋 修

エーザイの開発したレケンビと、イーライリリーが開発したケサンラ、ともに認知症の約半数を占めるアルツハイマー病の原因物質であるアミロイドベータの異なる集合体に結合して体から効率よく排除して、アルツハイマー病の進展を半年から長い人では2年近く遅らせることができる画期的な治療薬です。すでに効果を実感されている方々も始めておられます。投与のためには事前の診断が必要なので、詳しい検査方法、治療にかかる費用、そしてこれまではありますが副作用等々に関しては、是非相談窓口を利用していただき、納得の上で治療を受けられることをお勧めいたします。

担当医師 金田 大太

当院では、アルツハイマー病の進行を根本から遅らせる新薬「レケンビ」「ケサンラ」の投与を開始いたしました。これらは脳内の原因物質を除去する「疾患修飾薬」という、従来の対症療法とは一線

を画す画期的な薬剤です。

担当医として私が最も重視しているのは、何よりも安全性です。急性期病院ではありませんが、副作用への厳重なモニタリングを含め、安全性を最優先にチームで支えていきます。新薬は、病気が進行する前の早期段階（MCI・軽度認知症）でのみ効果が期待できます。より効果が期待できる段階からの治療開始には「検査の点数に現れない生活上での初期の変化」を見逃さないことが大事です。日常生活の段取りや判断力といった「生活ADL」の低下が先行して起こることも多いのです。本人やご家族にしか分からない違和感が治療を開始すべき重要なサインです。まずは一度当院へご相談ください。

### ・実際の投与について

外来看護師長 花井 文代  
外来での実際の投与にあたっては、治療を安全かつ安心して継続できるよう、援助を行っています。

受診時には、まず医師による診察を行い、自宅での体調の変化や症状について確認します。その後、点滴前の体調管理として、血圧測定や体重測定などを実施します。点滴中は、病室を使用していた

だき、家族の方にも必ず付き添っていただいています。点滴中の体調管理を行い、異変の早期発見や病状の把握に努めています。

点滴は、初回は2～3時間程度かかりますが、回数を重ねるにつれて1～1時間半程度となります。点滴終了後は、30分程度安静に過ごしていただき、その後、医師の診察を受けてから帰宅となります。

患者様やご家族の言葉に耳を傾け、生活や体調の変化に気づけるよう支援するとともに、継続治療を支える調整役として、外来看護師としての大切な姿勢をもって援助しています。



## それぞれの役割について 各部署での対応

公認心理師 山本 梓未

伊藤 牙

公認心理師は、医師と連携しながら心理検査を行います。定期

的に MMSE (Mini-Mental State Examination: 以下 MMSE) と CDR (Clinical Dementia Rating: 以下 CDR) を実施し、必要に応じてその他の検査も行います。

MMSEは、物忘れなどの認知機能の状態を大まかに確認する検査です。現在の状態を知るだけでなく、時間の経過による変化や、治療による影響を確認するためにを行います。

CDRは、患者様とご家族のお話をもとに、日常生活全体の様子から認知機能の状態を評価する検査です。ご家族などから普段の生活についてお話をうかがい、その後患者様と面接を行います。「記憶」「見当識」「判断力と問題解決」「地域社会活動」「家庭生活および趣味・関心」「介護状況」の6項目について確認します。

薬局長 石黒 那月

当院では、認知症治療薬を外来で安心してご利用いただくため、症例実績のある医療機関へ多職種で見学に伺い、実際の運用方法を確認いたしました。薬局の役割は、①患者様の体重や健康状態をもとに投与量を適正に監査すること、②高額薬剤の使用に伴い、発注管理を行い廃棄ロスを防ぐこと、③

外来部門からの医薬品に関するご質問に対応し、市販直後調査に協力することの3点です。これらを丁寧実践することで、チーム医療の一員として、患者様に安全で質の高い医療を提供しております。

外来看護師長 花井 文代

看護師としての役割として、治療前には患者様・ご家族への説明内容や理解度を確認し、治療薬の作用や定期的に行う点滴・検査の理解について、医師から説明後に改めて確認することが重要であると考えます。

これらを踏まえ、点滴治療の継続が可能かどうか、治療に対する不安をどのような気持ちで受け止めているのかを把握し、心理的サポートを含めた治療へのアプローチを行います。

また、治療中の点滴時の観察や安全管理、副反応や重篤な症状への注意、定期的な検査のスケジュール管理など、外来看護師として重要な視点を持ちながら関わります。

さらに、患者様の尊厳を守り、希望や思いを大切にしながら、患者様・ご家族に寄り添った看護を実践していきます。

レントゲン部長 今井 啓介

アルツハイマー病治療薬「レケンビ」「ケサンラ」を安全に使用するためには、治療前後に行うMRI検査が欠かせません。放射線技師は、治療の適応を判断するための事前検査や、治療中にまれに起こる副作用「ARIA（アミロイド関連画像異常）」を早期に見するための定期的なMRI検査を担当しています。

検査に不安を感じる方にも安心して受けていただけるよう、一人ひとりに寄り添った対応を心掛けながら、安全で正確な検査を行います。

リハビリ部長 加藤 智太

福祉村病院での認知症脳ドックでは、脳の状態だけではなく、身体の状態を理学療法士が評価いたします。

握力や柔軟性（立位体前屈）、歩行スピードの測定などを行い、運動機能を20分ほどかけて検査させていただきます。

検査結果をもとに、各年代の平均値から身体の状態がどの程度なのかを後日医師から説明させていただきます。

# 福祉村病院 認知症予防 脳ドック お知らせ



## 検査の内容

### ①オリエンテーション・基本検査

身長・体重・心電図・血圧測定・採血・採尿

- ・測定しながら、現在の体調等、詳しく聞き取りを行います

### ②MRI検査(30分程度)

- ・心地良い音楽が流れ、リラックスして受けていただけます

### ③心理検査(30分程度)

- ・公認心理師による記憶力等の検査で、色々な検査があり、楽しく受けていただけます

### ④運動機能検査(20分程度)

- ・理学療法士による運動機能検査を行います

## ご利用にあたって

### 事前申し込みが必要

電話にて問い合わせ➡郵送にて書類受け取り➡MRI検査チェックリスト・問診票を郵送またはFAXにて提出➡郵送にて予約票の受け取り

**実施日:毎週木曜日午後【完全予約制】／検査料金:35,627円(税込み)／所要時間:約3時間**

## 検査結果について

ご来院いただき医師より検査を受けられましたら、後日結果説明となります。(約2週間後)

結果説明日は事前に予約票と共にお知らせします。

## 予約・お問い合わせ

医療法人 さわらび会 福祉村病院

予約時間・平日9:00～18:00(土・日・祝日を除く)

電話・(0532)46-7511(代表)

FAX・(0532)37-5167(脳ドック受付直通)

## 杉山小学校との交流会

～地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルデ～

12月2日、杉山小学校5年生の皆さん27名と交流イベントを行いました。まず、マリーゴールドの種を利用者様と一緒に植えていただきました。これは、「認知症になっても暮らしやすいまち」「子どもの虐待をなくそう」「人種差別のない社会へ」をめざすオレンジフラワープロジェクトの一環として行われました。次に、カサ デヴェルデの玄関ホールに設置したクリスマスツリーに子どもたちが作ってきたクリスマス飾りをつけていただきました。利用者様は子どもたちとのふれあいを喜ばれていました。

(内藤)



## カトレアホールにて 介護サービス説明会

～特別養護老人ホーム カサ ブラシカ～

カサ ブラシカのカトレアホールでは毎月第二月曜日に地域の方の憩いの場「おしゃべりなかも」が開催されています。12月8日開催の際に参加された方々13名へ、第二さわらび荘相談員の東郡から介護サービスの説明をいたしました。

今回は、介護サービスを使用しながら家での生活を継続したい場合の相談先として地域包括支援センターや居宅介護支援事業所があること、福祉村やさわらび荘にもそれらの施設があることなど、在宅での生活を支援する事業所の情報をお伝えしました。

今後もカサ ブラシカは、地域密着型の施設として周辺にお住まいの方々にいろいろな介護情報を提供し、信頼される施設を目指していきたいと考えています。

(東郡)

## 野依消防分団との合同防災訓練

～軽費老人ホーム 若菜荘～

定員100名、現在90名が生活をする若菜荘は、職員数が少ないため、非常時には地域との連携が不可欠です。

今回は厨房からの出火を想定し、北の通用口から逃げる班、南庭へ逃げる班、非常階段を使って逃げる班と異なる避難方法を訓練しました。分団の皆さんの誘導もあり、スムーズな避難をする事が出来ました。団長さんからも「想像以上に早い避難が出来た」とのお言葉をいただきました。

(山下)



## ボランティアによるフェイシャルマッサージを行いました

～障害福祉サービス事業所 すみれ～

12月18日、利用者様に対して、リラクセスや表情筋のストレッチを目的としたフェイシャルマッサージを行いました。対象となる利用者様については事前にパッチテストを行い、安全に配慮して行っています。

普段表情が出づらく顔の筋肉が硬くなっていた利用者様も、マッサージ後には顔色が良くなり、表情も明るくなりました。マッサージ中には気持ちよさそうな表情が見られ、気持ちよさそうな声も聞こえてきました。表情筋がほぐれ、笑顔になった利用者様を見てご家族からもご好評をいただきました。

今後も利用者様にリラックスしていただけるよう月に1回程度マッサージを実施していければと考えています。

(石川)



# 行事報告

## 福祉村保育園

12月15日 若菜荘から自治会のサ  
ンタさん14名が来園しました

自治会サン  
タさんから  
クッキーと折  
り紙のサンタ  
さんをいただ  
き子ども達は  
大喜びでした。  
ダンスを一緒  
に踊って楽し  
く過ごしまし  
た。(杉浦彩)



12月18日 クリスマス会

鈴の音と共にサ  
ンタさんがやっ  
てきました。プレ  
ゼントをもらい、「ジ  
ングルベルロッ  
ク」を踊って楽し  
いクリスマス会と  
なりました。

(杉浦彩)



12月19日 珠藻荘から自治会サン  
タさん来園

珠藻荘からサンタ  
さん、トナカイさん、  
雪だるまさん、ツ  
リーさん達が子ど  
も達へプレゼントを届  
けてくれました。

(鈴木嘉)



12月22日 理事長先生がサンタさ  
んに扮して保育園に来園

「やあ こんにちは」「メリー  
クリスマス」といっ  
ぱいの笑顔で手を振  
りながら理事長サン  
タさんがきてくれま  
した。握手やタッチ  
をして一人ずつプレ  
ゼントをいただきました。  
一緒にダンスを踊  
り楽しみました。

(鈴木節)



12月26日 若菜荘の皆さんに  
2026年の年賀状をお届けしました

若菜荘の87名の  
皆さんに子ども達  
が作った年賀状を  
お届けしました。  
2026年の元旦  
を楽しみにしてい  
てください。(岩間)



## 福祉村障害福祉サービス事業所しろがね

12月25日 クリ  
スマス会を行いました。

サンタさん  
の登場に利用者様  
は大盛り上がり。  
みんなで楽しく歌  
を歌い、おやつ  
の時間にはケーキ  
を食べました。

(宮下)



## 障害者支援施設 あかね荘

12月16日 交流イベントがあり  
ました。各施設から46名の利用者  
様が参加し、クリスマスツリーの  
オーナメントづくりをしました。

(リン)



12月25日に年末行事を行いまし  
た。体操教室講師と一緒にクリ  
スマソングにあわせてリズムミカ  
ルに身体を動か  
したり、クリ  
スマスツリー  
の飾りの作成  
をし飾りつけ  
たりしました。

(メイ)



## 障害福祉サービス事業所 明日香

2年ぶりに寄せ植えの販売を行  
いました。

材料調達から加工まで全て明日  
香で行いました。  
久しぶりの販売でしたが、皆様  
に協力いただき、30鉢近く注文が  
あり大盛況でした。

(岸)

## 障害者支援施設 珠藻荘

12月19日 福祉村保育園へ出向  
き、珠藻荘の施設長がサンタに扮  
して園児の方々にクリスマスプレ  
ゼントを渡しました。最後に利用  
者様と一緒にダンスを踊り、交流  
をされました。

(岩水)

ボランティアに関わっていただい  
た方々へ、一年間の  
感謝の気持ちを  
込めて、今年は  
利用者の杉原康  
子様が「ウマ」  
のイラストを描  
いた葉書を送ら  
せていただきました。  
(岩水)



## 障害福祉サービス事業所 すみれ

12月25日 クリスマスケーキを  
作りました。フルーツやクリ  
ム、可愛いデコレーションを自由  
に使ってトッピングしていただき  
ました。各々の個性が光る素敵  
なケーキが出来上がりました。

(青山)



# 日々彼は是

谷さゆり

## 冬の汗冷え対策

今年1月の大寒辺りから10年に一度の最強寒波が襲来しました。天気予報ではトップニュースに高速道路の予防通行止めや新幹線の徐行運転、青森県では豪雪警戒本部が設置されるほどの豪雪です。北海道では空港閉鎖で航空機の欠航が相次ぎ日本海側での積雪の情報が毎日続いています。燃料や暖房器具、食料などの備蓄を各家庭に呼びかけるニュースもありました。福祉村のある豊橋市はめったに雪が降らないところですが年末年始から時々雪の舞う日が見られました。年始には雪が舞っても吹き飛ばされそうな暴風雪といっても過言ではないほどの強風と小雪と霰が舞い、地吹雪のような日もありました。今年は津市で行われた11キロメートルのウォーキングイベント中と、バスに乗り遅れ寒さに震えて待つよりは...と思いい約5キロメートルほど徒歩で帰宅した時がまさにそんな日でした。ウォーキングイベントでは津駅に到着した瞬間に「五紀勢線が強風のため津駅から先は運転見合わせ！何とかスタート駅にたどり着くことはできたのですが鈴鹿山脈方面から雪雲が垂れ

込み吹雪いているのが見えあつという間に小さな霰が無数に舞い落ちてきました。風上に建物がある場所が良いのですが遮蔽物のない開けた場所では風が急に強くなり前傾姿勢でないと歩けなかったり、渦を巻くような風で予期しない方向から風が吹いたりして側溝や用水路へ落ちないように、転ばないよう気を付けながらゆっくりと歩いていました。地元豊橋は自動車でも注意しないとハンドルを取られそうな強い風で空を見ると雪が横方向に吹き飛ばされ地吹雪をこの目で観察しました。さすがに強風の中で頑張つて歩いていると当然汗をかきます。家に入ってからしばらくは火照つた体に暖房の入っていない冷たい室内の温度が気持ちよかったです。汗冷えをしてしまいました。汗冷えといえは外出時に寒くないようにちよつと厚着をしてゆくと暖房の入った室内が暑くて汗をかき帰りに汗冷えして体調を崩すことも多い季節。そこで今年は汗冷え対策を徹底しようと思ったか下着をいろいろ試しました。働く人のお店が販売しているメリノウールは価格が安く使いやすいのですがそれでも寒波ではちよつと寒い。結局登山用下着の重ね着で対応することにしました。肌着は穴あきの汗を吸い取るものを着用、その上にメリノウールや化繊のあったか下着を着ます。いつもゆつたりサイズを選んでいましたが汗取りの場合は体に密着するようにびつたりの大きさを選びます。程よく暖かく、汗をかいてもすぐに乾いて汗冷えがなくなりました。快適です。

Vol.134  
relay column

さわらび会  
のわ

障害福祉サービス事業所 明日香  
事務員

高本 由貴枝



20年くらい前

めて見て衝撃を受け、子育てを終えた頃に夢だった本拠地の宝塚大劇場での生観劇に行くことが出来ました。

月組公演の舞台だったのですが、楽しいお芝居とショーの二本立てで、その素晴らしいさにより沼落ちしてしまいました。

今では、全国いろいろなところにも遠征するようになり、私は宙組の「桜木みなとさん」というスターさんを特に応援しているのですが、同じ方を応援している全国各地に友人も出来、狭かった世界がひろがりました。

今ではそれが癒しとなり私の生活の中で生きるエネルギーとなっています。

この年齢になつてからも趣味を通じて出会うことが出来たことはとても幸せなことだと日々感じています。だからこそ、今、仕事も頑張ることが出来ています。

これからも、どんな出会いがあるかわからないですが、その出会いを大切にしていきたいと思っています。

こんにちは、私はハンナウリナプルバと申します。職場ではハンナと呼ばれています。福祉村病院でEPA介護福祉士候補者として働いています。インドネシア北スマトラのメダンから参りました。メダンはインドネシアで3番目に大きな都市です。タバコ、ゴム、茶、アブラヤシなど、周辺地の産物の集散地として繁栄してきました。現在は、石油の積出港として知られるベラワン港を擁するスマトラ島最大の交易中心地で、インドネシアの重要な商業都市として発展しています。

メダンは、力強く怒った声と優しい心を持つバタック族の発祥地として有名です。メダンには、人気の観光地であるトバ湖もあります。美しい自然景観と涼しい気候を誇り、周囲100kmを誇る東南アジア最大の湖です。10万年前の火山噴火によって形成されました。

トバ湖からフェリーに乗ってサモシル島へ行くこともできます。サモシル島はトバ湖の真ん中にある小さな島で、北スマトラの人気観光地です。サモシル島では伝統的なお土産が販売されているほか、バタック族の文化パフォーマンスも数多く開催されています。私は家族と休暇で何度も訪れており、インドネシアに戻ったらまたぜひ訪れたいと思っています。次に、食べ物について

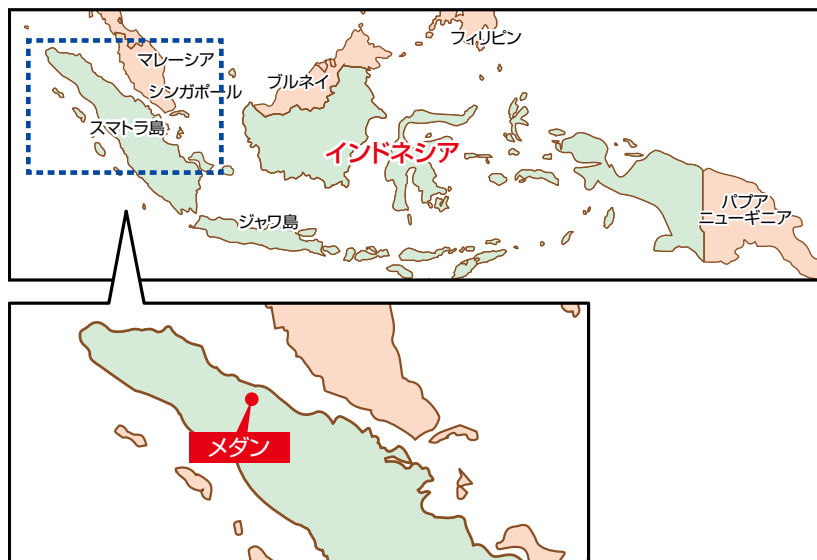
# 私のハンナウリナプルバ

EPA介護福祉士候補者  
ハンナウリナプルバ

出身 ● インドネシア北スマトラ州メダン  
学歴 ● INSTITUT KESEHATAN DEHUSSADA  
FAKULTAS KEPERAWATAN  
資格 ● 介護福祉士候補者



## インドネシア 北スマトラ周辺の主要都市



てお話しします。様々な料理がありますが、私のおすすめはミーゴマクです。

バタック族の代表的な麺料理で、独特のスパイス「アンダリマン」(レシピに使われるスパイス)が独特の風味を生み出しています。辛味を加えることでさらに美味しくなります。辛いものが苦手な方は、注文前に唐辛子抜きで注文してください。ミーゴマクはメダン限定です。

インドネシアには多くの有名な観光スポットと美味しい料理があります。インドネシアを訪れるなら、北スマトラ州のメダンに、ぜひ訪れてみてください。



## 14 | 回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

常盤 管理栄養士 山田 美希

2月に入ると節分があり、豆まきをする方もいらっしゃると思います。節分に用いられる大豆は五穀の一つで、米よりも大きく、床や壁にぶつけたときの音も大きいことから邪気を祓うのに使用されたとも言われているようです。

豆は、エネルギーや物質の代謝に重要な役割を果たしているビタミンB1、B6などのビタミンB群を豊富に含んでいます。さらに、生活習慣病の予防など健康に及ぼす効果が注目されている食物繊維、ポリフェノールなどの様々な機能性成分も含んでいるため、食品として非常に優れた特性を持っています。

豆類に含まれているポリフェノールのうち、近年話題になることが多いのはイソフラボン類であり、のぼせやほてりなどの更年期障害の軽減、骨粗鬆症の予防や脂質代謝の改善などに有効と言われています。

豆の煮汁にはうま味成分となるアミノ酸が溶け出しているつえ、ビタミンB群など栄養素の一部や機能性成分のポリフェノールも溶け出しており、栄養に富むだし汁として利用することができます。そのため、豆の栄養を余すことなく利用するためには、下ゆで時の煮汁や水煮缶の液汁を料理に利用することをお薦めします。



## ◆病院介護医療院シラケム

12月9日 看護部長会議

10日 シラケム幹部会

豊橋技術科学大学にて斉藤友紀子医師による学生

教職員の健康管理 健康相談

11日 病院幹部会 理事長ゆかり副理事長参加

16日 衛生委員会

23日 看護部長会議

介護部主任会議

24日 豊橋技術科学大学にて斉藤友紀子医師による学生

教職員の健康管理 健康相談

25日 感染対策委員会

1月5日 医療安全委員会

仕事始め 年頭の挨拶(理事長ゆかり副理事長山本

左近COO/DEO小橋修院長)

## ◆さわらび白珠常盤

12月9日 地域精神保健福祉研究会(伴)保健所

10日 愛知県グループホーム東三河ブロック会議(太田施設

長、中坪)カリオンビル

牛川民生定例会(白井秀)青陵生涯学習センター

石巻民生定例会(伴)石巻生涯学習センター

介護認定審査会(太田施設長)Web

11日 嵩山さわやか体操クラブ(松下、辻野)嵩山自由ヶ丘

集会場

15日 常盤防災訓練

16日 居宅訪問(白井秀、伴味ラン)

石巻クラブ体力測定結果説明会(松下、石黒)石巻生

涯学習センター

17日 フリーシア会(長神 皇野、伴 小川)珠藻荘

18日 常盤運営推進会議(渡邊憲、日下部、石黒、小川)常盤

ケアマネ茶話会(伴)つじが丘地域福祉センター

資質向上研修(松下、伴 石黒)Web

石巻老人福祉センター健康チェック(白井秀、辻野)石

巻老人福祉センター

19日 介護予防大反会(松下)市役所

愛知県社会福祉協議会高師部会職員研修会(大藪

ラ)名古屋

24日 社会福祉士会議(小川、石黒)市役所

25日 保健師会(松下)Web

## ◆第36回さわらび・カサワエ・カサワエ・カサワエ・天伯・ツシ

2月6日 愛知県社会福祉協議会高師部会(山本施設長)

10日 愛知県認知症グループホーム東三河ブロック会議(山

本施設長 白井 内藤)豊橋

15日 愛知県社会福祉協議会合同研修会(未松)

グループホームツシ誕生会

17日 カサデウェルデ家族会オレンジカエ

18日 カサデウェルデ誕生会クリスマス会

22日 カサデウェルデ避難訓練

第36回さわらび誕生会クリスマス会

カサデウェルデ クリスマス会

23日 ちゅうばんど グループホームツシ

25日 グループホームツシ クリスマス会

第36回さわらび開通施設経営会議

天伯クリスマス会

## ◆シャトーローズ八町

12月16日 八町アイにて自然災害によるBCP訓練

19日 八町アイ クリスマス会

26日 デイ会議

1月5日 新年あいさつ

## ◆珠藻荘

12月6日 性教育セミナー「西尾」障がいや生きづらさを抱え

る方の生活(富田)西尾

10日 クリスマス忘年会

11日 障害者の権利擁護研修(岩水)あいトピア

福祉村訪問歯科

12日 食品衛生責任者実務講習会(高橋)豊橋市保健所

感染症リスクマネジメント委員会

16日 愛知県生活向上委員会(天野)ヒカリ

自立支援協議会個別支援会議(鳥居)あいトピア

自立支援協議会運営委員会(鳥居玉城)あいトピア

17日 虐待防止身体拘束適正化委員会

18日 利用者支援全体会議

19日 福祉村訪問歯科

21日 福祉村保育園とのクリスマス交流会(利用者3名参

加)福祉村保育園

22日 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会クリスマス会

(黒柳施設長)あいトピア

25日 豊橋市医療のケアに関する研修会「家族を守るー

みんなで考える災害の備え(前澤)豊橋市役所

福祉村訪問歯科

## ◆フェリス福祉村

12月6日 習字クラブ

17日 ネイルクラブ

16日 習字クラブ

17日 誕生会

18日 ヨガクラブ

23日 習字クラブ

25日 クリスマス会

## ◆若菜荘

12月5日 若菜会役員会

8日 映画鑑賞会

10日 足もも健康教室

11日 英語教室

16日 ビデオジョギング

17日 理容の日

18日 つくしレクリエーション

19日 大清水図書館外出

20日 誕生会

22日 ココナイルスワグチン接種

24日 喫茶会

25日 喫茶会

26日 全棟清掃日(玄関玄関ホール)

1月2日 コーラスクラブ

3日 レクリエーションかるたクラブ(百人首)

2月6日 T・Dエス練習(木村)さくらピア

8日 日本相談支援専門員協会東海北陸ブロック研修会

9日 愛知大会(鈴木 木村 佐宗 河井)ウイנקあいち

9日 男性支援員会議

10日 施設見学と情報交換会ツアー(鈴木智メ)岩崎

11日 女性支援員会議

12日 職場研修「感染症対策」

12日 人材育成のためのコミュニケーション研修(伊藤志)

12日 名古屋12日

12日 T・Dエス役員会(鈴木 木村 佐宗)さくらピア

12日 自立支援協議会相談支援専門部会研修会

12日 困窮者への支援者として(木村 佐宗 河井)あいト

ピア

16日 栄養ケア会議

相談支援従事者 初任者研修 演習講師(鈴木 名

古屋)17日

自立支援協議会事例検討会(木村 河井)あいトピア

18日 相談支援従事者初任者研修(河井 豊橋市商工会

議所)19日

23日 リーダー会議

24日 スーパービジョン研修(各名古屋

訪問理容

25日 グループ会議

## ◆明日香明日香ホームすめれホーム

12月6日 明日香クリスマス忘年会

7日 中京ハウジングパナマルシエ販売(夏目 小林)

11日 イエローシート

12日 青ハート

13日 東エルブサビ管研修(安田)レインボーハウス

15日 ヤクルト豊川みなみセンターリクルートイベントパ

ン(出店)夏目

18日 自光会

15日 工務支給日

18日 日本福祉大学実習 1名19日

18日 ケース会議

21日 デンソー 豊橋製作所パン外販(夏目 安田)

27日 明日香稼働日

28日 クリーニング稼働日

12月10日 バス散歩(万場緑地)

12日 食品衛生責任者実務講習会(折原)豊橋市保健所

17日 バス散歩(万場緑地)

22日 医療的ケア研修会(藤田)阿達 豊橋市役所講堂

24日 バス散歩(万場緑地)

25日 クリスマス会

12月12日 おやつ作り(リン)コキー

25日 クリスマス会

1月5日 書初め

◆各施設共通

12月9日 障害者福祉部稼働率向上戦略会議

11日 障害福祉部Web

12日 高師部会

16日 在宅医療福祉部Web

12日 障害者福祉部 利用者に寄り添う調整会 交流イベン

ト「一緒にカワフルなクリスマスをつくる」

17日 歳末たすけあい街頭募金

19日 経営企画会議

22日 早瀬集会議

23日 さわらびグループ経営企画会議

24日 さわらび研修「メンタルヘルスケア研修」Web

栄養士会議

24日 さわらび大学「第一回 福祉村クリスマスフェス

ティバル」

# さわらび会後援会寄附ご芳名

令和7年12月6日～令和8年1月5日

10,000 円

10,000 円

10,000 円

10,000 円

1,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 41,000円

現在までにご寄附いただきました金額は

902,668,561円

## ●福祉用具紹介のコーナー

# ディスポにぎって

手白癬による皮膚障害に対して、緑茶カテキンによって菌の増殖を抑えて改善します。

◎製品について

- ・手に握ることにより、握った状態のまま指が固まることを防ぎます
- ・中綿にゼオライトと緑茶を配合しております。ゼオライトには汗や湿気を吸収する機能があります
- ・緑茶にはカテキン成分が含まれており、気になるにおいも爽やかになります
- ・使い捨てなので衛生的です

◎ご使用方法

- ・本体の指状の突起部分の根元に、指の付け根を入れてにぎってご使用ください
- ・においが気になりましたら、新しいものと交換してください  
(あかね荘障害者生活支援センター 木村)



販売価格:6個入り 1,936円(税込み)

※福祉用具給付などの対象外になります。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

# 2月さわらび大学のご案内

日時●2026年2月25日(水) 13:30～14:30

会場●福祉村病院 大会議室

内容●作業療法士による「寒さに負けない!座ってできる健康体操」

講師●作業療法士 船藤悠太

# 民生委員定例会への参加 ～さわらび地域包括支援センター～

12月10日の午前に青陵生涯学習センターにて牛川下条地区、午後に石巻生涯学習センターにて石巻地区の民生委員定例会に参加しました。(白井秀)

# 歳末たすけあい共同募金

日時:12月16日14:00～15:00

場所:豊橋駅前・イオン豊橋南店

募金総額

91,919円

(施設内募金分含む)

◎ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



# ＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼株式会社平松食品様※

ハゼ甘露煮寄贈(珠藻荘)

▼イチビキ株式会社第3工場様※

アヒーショソース・だし醤油・天ぷらつゆ寄贈(珠藻荘)

▼三河海苔問屋協同組合様※

海苔寄贈(珠藻荘)

▼藤井和幸様

飲むヨーグルト寄贈(珠藻荘)

▼ナカノフドー様

クリスマスケーキ(さわらび荘・白珠・常盤・第二さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサブランカ・天伯・グループホームフジシャトーローズ八町・あかね荘・珠藻荘)

# 出張ブネセッションを開催

## ～グループホーム フジ・グループホーム カサ デ ヴェルデ～



12月9日14時から有料老人ホーム「憩いの杜」でブネセッションを開催しました。グループホームフジの白井とグループホームカサ デ ヴェルデの内藤が2級インストラクターとして演奏を行いました。（内藤）

### 編集後記

今季最強・最長寒波で被災された皆様にお見舞い申し上げます。  
大雪の影響で高速道路などの通行止めや鉄道の運休や遅延、空の便での欠航が相次ぎ新千歳空港では帰宅困難者が多数のため空港ビルの夜間開放に踏み切りました。豊橋も寒かったです。先月所属するボランティア団体の新年会があり宴席で一緒にした会員の方から風邪の予防について私が行っていることを聞かれました。人込みと職場ではマスク着用、手洗い、うがいとチャイを作って飲んでいることをお話ししたところその夜「早速作って飲みました。体が温まりました。」と嬉しいお便りが届きました。作り方はとても簡単。500円以下で売っている五香粉を小さじ2杯と400CC程の水と一緒に火にかけ大きな泡がボコボコ出る位まで煮ます。煮立ったら紅茶ティースプーン2杯を入れ3分煮ます。茶こしで濾し同量の温めた牛乳を入れれば出来上がり。はちみつを食べてはいけない人以外ははちみつを入れると粘膜保護作用でなお良しです。

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ プランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルデ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人  
**さわらび会**  
理事長 山本孝之